

施設内にこれがあると安心安全 作業及びツールのご提案

地域・時期により、助成金を活用できる可能性があります!お気軽にご相談くださいませ



www.daiichisangyo.co.jp

準備 除菌液 (ファースト クロラスウォーター) の希釈

ファースト クロラスウォーターを作業ごとの濃度に希釈液を準備します。希釈液は、冷暗所で直射日光を避け、概ね1週間以内に使い切ってください。希釈ボトルは、充填に便利な注ぎコック付き。消毒マットなど、500ml 以上充填する場合は、キャップをはずし、直接そいでください。



作業 A 清拭作業

ドアノブ・ハンドル・レバー・スイッチ・手すりなど、不特定多数の方が接触する場所は、交差汚染のリスクが高く潜んでいます。対応できる除菌剤で作業をしましょう。



作業 B フロア清掃 (ハードフロア)

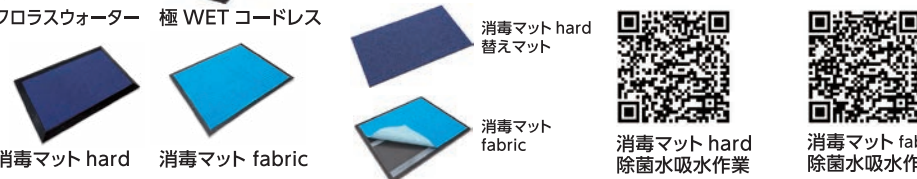
汚染域は、靴底から拡大すると言われています。除塵作業 (ダスクン) とクロラスウォーターで拭き上げる作業をセットで行いましょう。



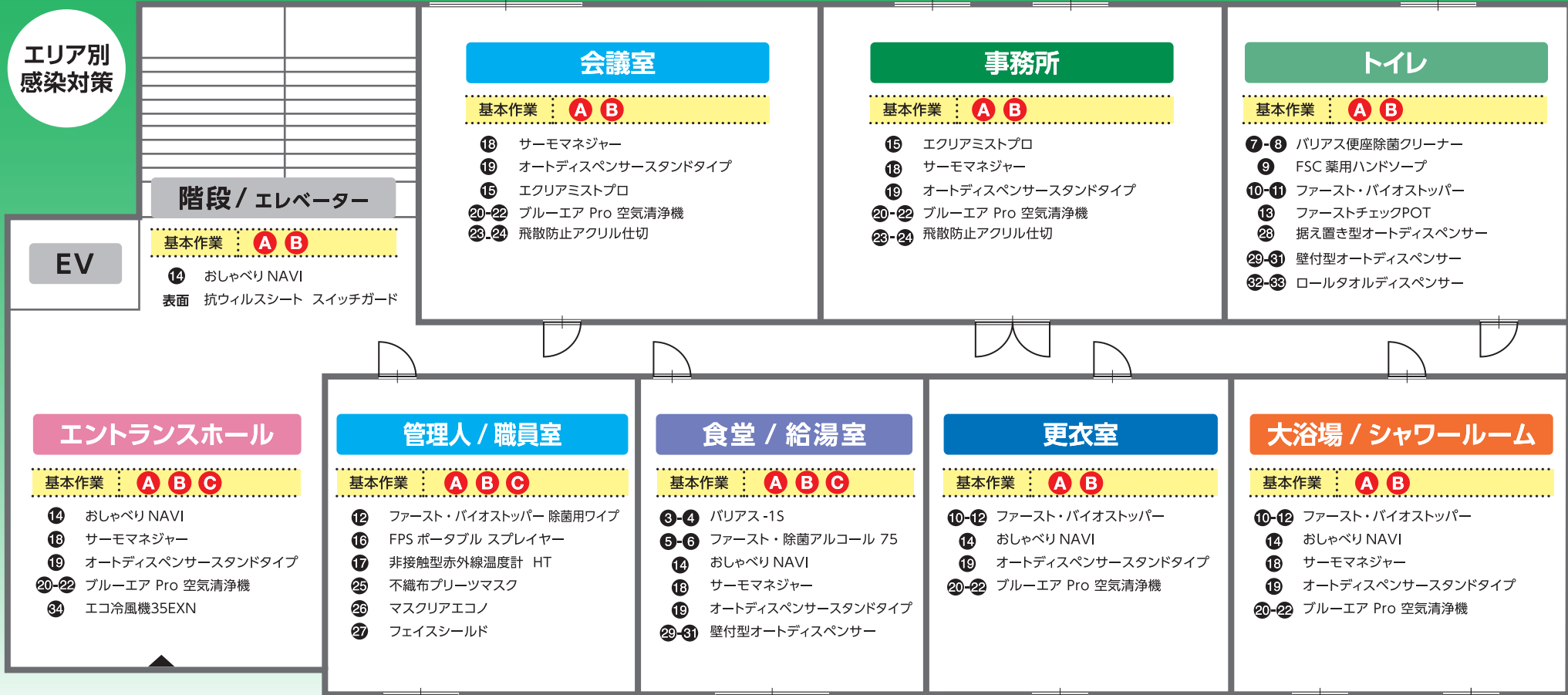
作業 C 消毒マットの設置・管理

ファースト クロラスウォーターを20倍希釈、約 1.5L 吸水マット部分が浸る程度注ぎ込みます。除菌液は毎日、マットは週に1度入替。除菌液は、極 WET で吸取り廃棄してください。

hard タイプは置き敷き式、任意で交換。Fabric タイプは、面ファスナー固定式で1週間目途で交換。それぞれ替えマットの準備と消毒液は毎日交換。消毒液の入替時、極 WET で回収し、消毒液を入替えれば、作業効率が上がります。Fabric タイプのベースは、動きやすいのでフチを足で踏んで作業してください。



エリア別 感染対策



感染対策ツール一覧

